

125周年を機に 地域社会へ 発信力を 高めていきます。

125周年事業の主な実施内容

周年事業	記念式典
	記念講演会
	記念祝賀会
	ホームカミングデイ
	寄附活動
広報活動	周年記念誌
	資料データベース
	学園ロゴマークの制定
	125周年記念マーク
	125周年記念キャッチコピー
	125周年記念ラッピング電車

【記念式典】

【日時】平成25年5月1日(水) 9時30分開式
【会場】尚綱アリーナ

【記念講演会】

【日時】平成25年5月1日(水) 10時50分開演
【会場】尚綱アリーナ
【講師】細川佳代子氏
NPO法人勇気の翼インクルージョン2015 理事長
公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 名誉会長
【演題】「花も花なれ、人も人なれ ～ボランティアの私～」

【記念祝賀会】

【日時】平成25年5月1日(水) 18時00分開宴
【会場】ホテル日航熊本

【第1回ホームカミングデイ】

【日時】平成25年5月18日(土) 10時00分開始
【会場】九品寺・楡木キャンパス

【寄附活動】

尚綱学園創立125周年を記念し、本学園が設置する各学校の学生・生徒に対する育英奨学金のため、卒業生をはじめ学園関係の有志・地域住民・企業等から幅広く寄附金を募集します。

【周年記念誌】

創立110周年から125周年までに重点をおいた周年記念誌を平成25年12月末に刊行を予定しています。

【資料データベース】

絵画や書などの尚綱コレクションを尚綱アリーナ1階及び中高校2号館2階ロビーホールにて展示いたします。



SHOKEI

【学園ロゴマークの制定】

尚綱の頭文字である「S」をモチーフに、建学の精神である「智」と「徳」を兼ね備えた2つのラインで表現し、2枚の衣がたおやかに重なり合う様子をデザインしています。さらに、校名の由来となっている「錦を衣て綱を尚う」すなわち、きらびやかな錦の上に薄物をかける様子を色の濃淡で表現しています。

【125周年記念マーク】

125の数字を囲む上下のラインは、125年の年輪(歴史)と未来への架け橋をイメージしています。



【125周年記念キャッチコピー】

尚綱らしく、あたらしく。

他学園とは一線を画す、独自の存在感を明確にし、創立125周年を機にこれからの尚綱らしさをどうアピールするか、という意味が込められています。これまでの歴史を語ることも必要ですが、他学園にはない125周年という長い歴史は多くの卒業生を有し、今後の発展的な力になると考えます。

【125周年記念ラッピング電車】

尚綱学園創立125周年を記念して、平成25年3月30日から新しいラッピング電車が発車しました。



【中高新制服】



襟
丸みのある襟が優しい印象のショールカラージャケット。ブラウスの襟元にはSK(SHOKEI)の刺繍入り。



白ひとすじ
ブレザーの襟やポケットには、白いパイピングが施されており、尚綱の校旗であり純潔を示す「白ひとすじ」を表現しました。



夏服セーラーブラウス
夏服の襟元のセーラーカラーは、後方は曲線を描き、柔らかい女性らしさを演出。襟と袖口のブルーのストライプ柄と、薄いブルーのボタンが爽やかな印象を与えます。